

平成21年度事務事業評価表	担当	教育委員会 学校教育課	内線等	1603
---------------	----	-------------	-----	------

事務事業名	外国語教育推進事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)				
基本目標	4. 豊かな心と創造性を育むまちづくり	施策名	学校教育	
基本目標、施策に対する貢献度	3点 施策の達成に非常に効果があった			
市長マニフェスト	-			
市長マニフェストの執行状況	-			

事務事業の内容

対象(受益者)	市内小学校児童(3~6年生)・中学校生徒(2年生)に対して
手 段	外国人英語指導助手(ALT)を学校に派遣し、外国語活動の授業や英語の授業を担当や教科担任とともに行うことにより
成果、目標	小学校では、英語に親しんだり、国際性豊かな児童を育成することができるとともに、教員の国際理解教育や外国語活動の研修の場とすることができる。中学校では、日常的な会話や簡単な情報の交換ができるような基礎的・実践的なコミュニケーション能力を身につけることができる。

成果指標

成果指標名	年間時間数	年間時間数	
成果指標の説明	1人の小学生(3~6年生)が、ALTが加わった外国語活動や総合的な学習の時間の授業を受けられる年間時間数	1人の中学生(2年生)が、ALTが加わった英語の授業を受けられる年間時間数	
指標の推移	平成20年度決算(実績)	平成21年度決算(実績)	平成22年度予算(計画)
成果指標	4時間	11時間	13時間
成果指標	20時間	35時間	35時間

事業の概要

項 目	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
ALTの人数	2人	3人	3人
小学校においてALTが加わって行う授業時間数	406時間	1,229時間	1,374時間
中学校においてALTが加わって行う授業日数	256日	263日	283日

事業にかかる人工

(単位：人)

H20 人工計	0.70人	次長 課長級	0.10人	補佐級	0.50人	係長級	0.10人	一般職		非常勤		再任用	
H21 人工計	0.55人	次長 課長級	0.10人	補佐級	0.40人	係長級		一般職		非常勤		再任用	0.05人

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

項 目		平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
人件費 を含む 事業費	事業費	8,000	12,000	11,876
	人件費	6,520	4,800	
	合計	14,520	16,800	
財源 内訳	特定財源	0	0	
	一般財源	14,520	16,800	

事業の仕分け

A 現行どおり市が実施	説明	小学校への外国語活動が必修となり、今後ますます必要となる。
-------------	----	-------------------------------

必要性

必要性	A 市が実施すべき
-----	-----------

効率性

効率性	A 投入された予算、人工に十分見合った成果をあげている
-----	-----------------------------

総合評価

総合評価	A 現在の事業の進め方で十分効果があがっている
------	-------------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	ネイティブのALTの加わった授業がたいへん少なく、英語に親しむことも、日常会話に慣れることも、たいへん難しいので、ALTの増員と時間数増が望まれる。
現在の課題、問題点	小学校5・6年生における外国語活動は、来年度からの本格実施に向け、どの学校も年間35時間実施している。しかし、実際、5・6年生でALTが授業に加わっているのは、その内の20時間ほどである。より英語に親しみ、国際理解を深めるには、より一層、ALTとの授業を増やしたい。また、5・6年生での外国語活動の前段階として、小学4年生以下でも、ALTが加わった授業を行い、国際理解についての学習を進めたい。
今後の改善計画	小学校5・6年生における外国語活動(週1時間・年間35時間)のすべてにALTを対応させるためには、2人以上の増員が必要である。4年生以下でも、ALTを活用したい。